



第 43 回

クロムツトボーレ・HAYAMA

ちょうど四年前、「天使のハーモニー」と称されるハンドベルの美しい音色に魅せられた人たちが集まり、小さな音楽サークルが産声を上げました。その名も「クロムツトボーレ・HAYAMA」。フランス語で『金の鈴』を意味します。

当初は会員も三人ほどでしたが、現在は女性ばかり十三人。二〇代から六〇代まで年齢もまちまちです。

福祉文化会館で行う定例の練習は、第一、第三水曜日の夜（十九時～二十時三〇分）と第四月曜日の午前（十時～十二時三〇分）の月三回。第一、第三水曜日にはハンドベル演奏の指導をしている高校の音楽の先生も駆けつけ、毎回、みっちり練習します。

誕生から二年目の平成十四年には、湘南国際村の国際会議場で初の定期演奏会を開催。ハンドベルの美しい調べ

が満員の聴衆の心に触れ、拍手喝さいを浴びました。

その後、定期演奏会は開いていませんが、ロータリークラブやデイケア施設など、町の内外からハンドベルの演奏依頼が無い込み、会員の皆さんは大変忙しそう。来月五日には南郷中学校芸術鑑賞会に招かれ、大勢の生徒の前でハンドベルを演奏します。

ハンドベルは、まだなじみの薄い楽器です。そのため、一色小学校で月一回催される「サタデーふれあいスクール」では、子どもたちにハンドベルを持たせて演奏法を教え、普及活動にも力を入れています。

もう少しメンバーがいれば、より良い演奏ができる、目下、会員を募集中。そして「いつかハンドベルの世界大会に出てみたい」と大きな夢を膨らませています。



葉山歌壇俳壇

短歌

◎百人一首すべてさらさら誦んじて母笑み給ふ「今」を忘るも 渡辺 裕子
 (評) 昔とった杵柄、年老いて「今」の靡げな母の誦んずる百人一首。懐かしい昔の正月の情景も泛び、作者の母上への尊敬と優しさが心に沁みる。

知らざればロバは静かに荷を引かむロケット弾にホテルは襲はる 鈴木 栄子
 交配の妙を思ひつつフレームの洋蘭は赤とも黄ともつかぬに 近藤 紘
 補聴器にいまひとつの初音待ち狭庭の隅にしばしつくばふ 安藤とみ子
 パソコンで賀状作りの孫の声襖越しに聞きいつか眠りぬ 長島 芳
 お年賀のはがき来るかず出すかずも少なくなりて心込め書く 柳沢 千雪
 参道に犬も御慶を申す顔赤きチョコッキの祝着つけて 山本 ふで
 有名人の終焉多き葉山町 小村寿太郎・西東三鬼 米田 宮子
 従兄弟なる住職の言ふ縁とふ言葉束の間の世に暖かし 山岸由美子
 ずかけの捨身抖擻もままならず地に散らばひしざんくわの花 多羅 空竹

俳句 沼田葉櫻子 選

◎木の葉降る一枚づつの影が降る 新井かね子
 (評) 冬になるにつれて木の葉が散りつづく。「木の葉雨」のように強風にとつと舞うときもある。この句はちらほらと散るものだろうか。下五音の観察と、フレーズで一句のリズムを整えたところがよい。

春立つや汲み置き水のゆるみきて 矢嶋弥寿子
 (評) 立春は二十四節気の一つで大体二月四日頃である。この頃の歳時記には、「魚氷に上る」・「春めく」・「春浅し」などという紙一重の季節がある。寒の水から水温むまでのプロセスには、微妙な変化がある。その水の動きをうまく捉えた作品である。

*澄み渡る遙かな富士を恵方とす
 うつすらと肩に霜置く道祖神 片山 久女
 画廊へと急ぐ小春の影引きて 石井富貴子
 春浅し弾く匠の墨の糸 石川 光子
 退院の目に浸む銀杏黄葉かな 近藤 紘
 米倉 久恵

岡田 保子 選

◎聖堂のきしむ木椅子や年の暮 新井かね子
 (評) ここでいう聖堂は、おそらくキリスト教の教会堂であろう。そこに使われる木椅子は、きしむくらいなのだから古いものを想像する。敬虔な信者の祈りの場を連想するが、季節が年の暮なので静けさの中にも、来し方を振り返ると同時に来る年への期待もあるのかも知れない。これが聖誕祭なら面白い。

俳句 浅井 一志 選

いつになく遅き初音と記しけり 近藤 紘
 (評) 初音というと春への期待感があつて、それが成就したなという感じがある。しかしながら、いつになく遅きというから今年には、やっとなんかという感じだろう。毎年初音を聞いた時を記録されているから言えることで、その人の性格も言外に受け止められる。それでも春は確実に来ている。自然の力は大きい。昏れてなほ木槌のひびき冬ぬくし

*澄み渡る遙かな富士を恵方とす
 切山椒小町通りの小商い 石川 光子
 竹箒叩いて消しぬ浜とんど 安藤とみ子
 池田 双城

一朝にして赤き実の失せにけり 片山 久女
 確井美津子

◎特選 *共選

締切は、毎月3日(消印有効)。はがき1枚に、一人3首か3句まで(当季雑詠)、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

平等で差別のない社会をめざして



人権相談や各種啓発活動で活躍されている、人権擁護委員のお一人、鈴木春義さんは委嘱期間が満了し退任されました。後任には中村欣司さんが委嘱され、1月13日、町長からお二人に法務大臣名の感謝状と委嘱状が伝達されました。中村欣司さんの委嘱期間は1月1日から3年間です(左から、守屋町長、鈴木春義さん、中村欣司さん)。



葉山「第九」コンサート



葉山「第九」コンサートが、昨年12月25日葉山小学校体育館で開催されました。来館者は500人を超え、会場に入りきれないほどの満席となりました。

暑かったです。オーストラリア!



1月3日から10日まで、国際姉妹都市とのスポーツ交流事業で硬式野球チームがホールドファストベイ市を訪問しました。一行は期間中に親善試合を4ゲーム行なうなど交流を深めました。



◆葉山町文化財研究会公開講座「桜山飛地」について

逗子沼間と葉山長柄・上山口に隣接している桜山飛地の歴史的考察です。2月12日(木)一色小学校新館 300円 講師:黒田康子さん 圖☎875-4702桑原

◆春の講演会

家族の絆を深めるために 2月12日(木) 逗子商工会館 圖☎876-1549長谷川(社団法人実践倫理宏正会)

◆葉山国際カンツリー倶楽部

日ごろのご愛顧に感謝をこめて、葉山町在住の皆さまに特別料金をご用意しました。2月13日(金) エメラルドコース 一人4Bセルフ10,500円(通常18,500円、飲食・税金別、キャディー付きは2,500円増) 来場時に運転免許証等葉山町在住の確認ができるものをご持参ください。 圖☎878-8110葉山国際カンツリー倶楽部

◆定例ボランティア活動

どなたでもどうぞ。2月14日(土) 9時30分から 老人ホーム「葉山清寿苑」 圖☎875-6734大熊(ボランティア連絡協議会)

◆第2回エコ・ハイキング

ハイキングを楽しみながら逗子・葉山の自然と環境探索します。コース:東逗子駅→イトーピア→南郷上ノ山公園→田浦梅林(現地解散) 弁当、飲物、軍手、雨具持参 2月22日(日) 9時~13時(9時東逗子駅前集合) 小学生以上(低学年は保護者同伴) 電話・ファックスで、住所・氏名・年齢・電話番号を2月17日(火)まで 圖☎873-6377逗子葉山ライオンズクラブ(事務局就業時間:火・木・金 9時~15時)

◆公開ウォッチング

第3回葉山文学散歩。堀内を中心に前回ご案内できなかったところを紹介します(要事前申込み)。2月21日(土) 9時30分(銚摺バス停前小浜集合)~12時30分(芝崎解散) 資料・保険代600円 圖☎875-8114葉山ウォッチングの会事務局

◆葉山の山歩きハイキング

小学生以上対象。3月6日(土) 10時~14時(雨天中止) 御用邸前恩光碑(10時集合)~平の里~峰山~葉山公園入口(14時解散) 2月28日(土) 申込締切 圖☎878-7431伊東(葉山・山楽会)

◆葉山町学生書道展募集

3月18日(木)~20日(土) 町立図書館大ホール 町在住在学の幼・小・中学生対象。半紙三枚版の毛筆作品(用紙は協会が支給)。出品料1,500円(掛け軸表装代) 2月10日(火) 申込締切 作品持込最終日は2月25日(水)

圖☎875-3489三嶽(みたけ・葉山町書道協会)

◆第20回春休みスキー教室

初心者にはインストラクターが基本から指導します。3月25日(木)~28日(日) 群馬県草津町 小学校5年生以上 小学生35,000円・中学生以上39,000円(町の宿泊助成後の自己負担額・交通・宿泊・指導・リフト・保険等) 圖☎875-1510角田(葉山スキークラブ・雪ん子)

◆トヨタ青少年オーケストラ演奏会

指揮:渡邊一正 3月28日(日) 14時開演 横浜みなとみらい大ホール 入場無料(要入場整理券) 圖☎0466-82-8824実行委員会事務局

◆ロシアバレエ公演・出演者募集

ロシアフェスティバルバレエ公演出演者募集オーディション。6歳以上対象。6月28日(月) 鎌倉芸術館大ホール 圖☎872-9955榊原(日露文化交流委員会)

◆パソコン教室生徒募集

マンツーマンで指導します。毎土曜10時~13時のどちらかを選択。維持費等の負担有。 圖☎875-9145雪ノ下パウロ会パソコン教室

掲載を希望するときには、掲載したい月の前月3日までに、企画課(☎内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。